

(補足資料2)

匍匐茎苗の育苗 (2)

1. ランナー植え付け後、育苗ハウスに搬入
2. 押さえ棒の設置 (挿し穂の固定)
3. 気温40℃以下で管理する (温度計の設置)
4. 培養土が飽和するまで十分に灌水する (ハウス搬入後は霧状で葉水)
* 葉先の萎れ具合を見て、萎れているようであれば適宜灌水する。
5. 遮光ネットの被覆: 薄曇りや雨の日は遮光ネットは被覆しない
 - ① 搬入後の翌日は1日被覆する
 - ② 搬入2日目、太陽が出る前に遮光根ネットを取り除き、弱い朝に太陽光を当てる (午前8時まで) その後再度被覆する
 - ③ 搬入3日目以降は、出来るだけ太陽光に当てる (萎れの状況で判断する)
(通常の場合、差し穂後3日目に発根する)
 - ④ 発根 (節根が5mm以上) を確認したら、太陽光に当てる時間を長くする
6. 鉢根が崩れない「根張」は挿し穂後30~40日で完成

